



SUPPORTING
CHINA
BUSINESS

LT CONSULTING GROUP

2011年8月10日

「LT会」会報第11-13号(総91号)

上海LTコンサルティンググループ

中国のストライキ再燃か

香港企業和黃(Hutchison Whampoa Limited)傘下の白猫重慶公司 29日間以上のストライキ

264名従業員全てがストライキ、和黃側の譲歩拒否が原因か…

華人トップの富豪李嘉誠氏傘下の企業の264名の工場従業員は賃金が低すぎるとして賃上げ要求をしたが正式な回答が得られずストライキにはいった、29日が過ぎたが双方とも未だに意見の一致をみずストライキはまだ続いている。

8月3日午後 上海和黃白猫有限公司(以下 和黃白猫 と表記)傘下の白猫(重慶)有限公司の数名の工場従業員によれば 7月7日 当該会社の264名の工場従業員が何度も公司管理職に提出した賃上げ要望について回答が得られず その為ストライキに突入、ということである。

7月7日午前9時半、当該会社の工場従業員は 総経理齊勇氏が当日工場の視察に来ることを知り、自発的に齊勇氏に 数ヶ月にわたって賃上げ要求をしているがなぜ回答がないのか、と質問した。

当日正午12時40分に、齊勇氏は『今年度の賃金総額は既に決まっているので賃金は上がることはない』と回答した。工場従業員は失望し、そのままストライキが始まった。当日夕方 現地政府部門が協調して介入したが、当該公司工場従業員は 工場側が同席していないことを理由に政府関係者のみの協調を受けることを拒絶した。そのような状態が8月3日まで続いている。

工場従業員代表の林川氏は8月3日の晩に 記者の取材に対して 2010年末に 当該会社の工場従業員は既に人事部門に賃上げの申請をしており その理由は『物価水準が高騰しており、賃金収入が低すぎるので賃上げを要求する』というものであったが ずっと肯定的な回答或いは正式な回答を得られなかった、という。

8月4日、万州区の何人かの政府部門は協調班を編制して調停にあたったが 従業員たちの気持ちを緩めることはできなかった。しかも工場側代表は依然として欠席であった。

7月11日 当該会社の工場従業員は一部の請願書を作成した、要求は毎月の賃金に**五險一金**(注1)を含まないこと、最低賃金を2000元に引き上げること、もともとあった毎年15ヶ月分の賃金制度(その中に中間ボーナス、年末ボーナス等を含む)を復活させる。“三八節”(注2)等の記念日に関連工場従業員に慰問品等を配布する制度を復活させる、**高温費**(注3)支給の復活、夜勤手当の増額等15項目の要求である。

8月3日午後 林川氏らはストライキを中止し仕事を始めようとしたが他の工員に阻止された。

林川氏は自ら機械を動かし始めれば、この局面を打破できるのではないかと考えたのであったが…。

28日間、工場側は全く少しも譲歩しておらず 一部の工員の気持ちは激化しており彼女はコントロールできなくなり、もし工場側が 工場を閉鎖するようなことになれば何百人もの工員が失業するのではないかと心配している。

万州地区の経済委員会及び関連部門はメディアが白猫重慶有限公司のストライキ問題に触れることを快く思っていない。白猫重慶有限公司の常務副総経理の楊林は当該会社の長期にわたるストライキに対して説明や評価することを拒絶した。

また 時間的な関係及び 先方が電話をとらない、などの原因で白猫重慶会社の全面出資株主である上海和黃白猫有限公司には接触できていない。

『我々 正式な工場従業員の賃金は1ヶ月精勤しても 1100元から1200元である。』と白猫重慶会社の何人かの匿名希望の工員はいう。2009年来、公司管理職は賃金の計算方法の調整や、工員福利の削減等の方法で賃金を減



SUPPORTING
CHINA
BUSINESS

LT CONSULTING GROUP

らしてきた。

当該会社の正式な工員と臨時工の同様の職種及び仕事量で、臨時工の方が600～1000元収入が高い、臨時工の賃金を計算する際、6袋の洗剤を1包みに梱包するのにもともと賃金は0.24元だったがその後0.3元に調整されたので1ヶ月で臨時工は1800～2100元の収入を得る。

一人の工員がいうには近年和黄白猫が白猫重慶会社の株主になってから700人以上いた工員が徐々に減員され現在では264人までに減らされた、また白猫重慶会社は生産量を増やしており今年上半期の衣服用洗剤、皿洗い洗剤液を合わせた総生産量は16300トンにのぼり、去年同期の9160トンに比べると75%の増加になる。

人員の削減が62.29%であり生産量の増加が75%であり、賃金がピンハネされているとしか思えない。会社側とは連絡がとれていないので29日間なぜ譲歩しないのかという原因は不明である。

注1 **五險一金**：五險は5つの社会保険、健康保険、養老保険(年金)、公傷保険(労災)、失業保険 生育保険
一金は住宅積立金
いわゆる法定福利である。

注2 **三八節**： 婦女節、国際婦人デーのこと 法定休日ではないが 女性のみ半日休暇
という会社もある。

注3 **高温費**： 中国では各地域において最高気温35度以上の屋外で作業させる場合、33度未満に作業
環境を調整できない場合 労働者に高温補助を与えなければならない、という通知が出て
いるが 強制力はない。

また 高温作業者のみを支給対象として手当をだすところもある。

ドリンク、アイスクャンディー、などを支給する会社も多い。

(中国第一財經新聞から抜粋)

以上